



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 平賀

上場取引所 東

コード番号 7863 URL <http://www.pp-hiraga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平賀 治郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 中前 圭司

TEL 03-3991-4541

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,279	19.4	155	702.4	175	322.7	180	179.3
2019年3月期第2四半期	3,585	4.5	19	47.0	41	20.0	64	184.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	48.89	
2019年3月期第2四半期	17.50	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	5,434	2,823	52.0	766.52
2019年3月期	5,034	2,662	52.9	722.79

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 2,823百万円 2019年3月期 2,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		15.00	15.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	5.2	320	37.0	360	33.9	300	12.2	81.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	4,015,585 株	2019年3月期	4,015,585 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	332,200 株	2019年3月期	332,200 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	3,683,385 株	2019年3月期2Q	3,683,387 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期財務諸表	P. 5
(1) 四半期貸借対照表	P. 5
(2) 四半期損益計算書	P. 7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9
(6) セグメント情報	P. 9
(7) 重要な後発事象	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、穏やかな景気回復基調で推移したものの、各国通商政策の影響やインバウンドの購買の陰りもあり、個人消費にも陰りが出てきております。

当社の主力顧客である流通業界においては、本年10月の消費税率引き上げに伴う消費マインドの落ち込み、業態を超えた競争、人手不足等の要因が重なり厳しい環境となっております。

このような状況の中、当社はチラシ・シール・販促物・WEB・キャンペーンのカテゴリーをクライアントごとの課題に合わせて解決提案することで、既存クライアントとの取引拡大・新規クライアントの獲得が実現でき、収益を拡大してまいりました。

また製造原価においては、原材料・物流コストの高騰に対し、配送スキームの改善・投資や、製造拠点の最適化により生産性改善を進めてまいりました。

なお、当社埼玉工場において2019年4月に発生した火災事故により、機械等の停止期間中に発生した外注費等42百万円を火災損失として特別損失に計上しております。また、この火災損失に係る受取保険金1億14百万円を特別利益に計上しております。

以上の結果から、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は42億79百万円(前年同四半期比19.4%増)、営業利益は1億55百万円(前年同四半期比702.4%増)、経常利益は1億75百万円(前年同四半期比322.7%増)、四半期純利益は1億80百万円(前年同四半期比179.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、35億58百万円(前事業年度末は32億33百万円)となり、前事業年度末と比べ3億25百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、仕掛品が23百万円減少したものの、現金及び預金が82百万円、電子記録債権が24百万円、未収入金が2億20百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、18億75百万円(前事業年度末は18億1百万円)となり、前事業年度末と比べ74百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、その他に含まれている繰延税金資産が42百万円減少したものの、有形固定資産が44百万円、無形固定資産が19百万円、投資有価証券が56百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、19億18百万円(前事業年度末は16億58百万円)となり、前事業年度末と比べ2億60百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金が73百万円、電子記録債務が40百万円、未払法人税等が22百万円、賞与引当金が22百万円、その他に含まれている未払金が93百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、6億92万円(前事業年度末は7億13百万円)となり、前事業年度末と比べ21百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、その他に含まれている長期預り金が2百万円増加したものの、退職給付引当金が24百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、28億23百万円(前事業年度末は26億62百万円)となり、前事業年度末と比べ1億61百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が1億24百万円、その他有価証券評価差額金が36百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、17億94百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動におけるキャッシュ・フローは、1億89百万円の収入(前年同四半期は65百万円の支出)となりました。これは主に税引前四半期純利益が2億47百万円、減価償却費が36百万円、売上債権の増加が22百万円、仕入債務の増加が1億13百万円、法人税等の支払額が6百万円生じたことによるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動におけるキャッシュ・フローは、59百万円の支出(前年同四半期は1億30百万円の収入)となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出が56百万円生じたことによるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動におけるキャッシュ・フローは、47百万円の支出(前年同四半期は1億43百万円の支出)となりました。これは配当金の支払額が47百万円生じたことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明

業績予想につきましては、通期の業績予想を修正しました。

詳細につきましては、本日(2019年11月8日)公表いたしました「2020年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績の差異と通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,712,618	1,794,723
受取手形及び売掛金	1,112,306	1,122,392
電子記録債権	41,006	65,766
商品及び製品	45,693	56,464
仕掛品	91,304	67,861
原材料及び貯蔵品	80,550	91,892
未収入金	108,462	328,510
その他	43,930	33,367
貸倒引当金	△2,189	△2,239
流動資産合計	3,233,683	3,558,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	317,925	324,635
土地	834,953	834,953
その他(純額)	94,316	131,893
有形固定資産合計	1,247,194	1,291,482
無形固定資産		
その他	29,955	49,417
無形固定資産合計	29,955	49,417
投資その他の資産		
投資有価証券	380,007	436,057
破産更生債権等	6,905	6,905
その他	143,962	98,791
貸倒引当金	△6,965	△6,965
投資その他の資産合計	523,909	534,789
固定資産合計	1,801,060	1,875,688
資産合計	5,034,744	5,434,427
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	536,549	609,620
電子記録債務	591,457	632,034
短期借入金	230,000	230,000
未払法人税等	51,625	74,574
賞与引当金	85,900	108,000
その他	162,976	264,404
流動負債合計	1,658,507	1,918,633
固定負債		
退職給付引当金	578,004	553,958
その他	135,929	138,439
固定負債合計	713,933	692,398
負債合計	2,372,441	2,611,031

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金	425,177	425,177
利益剰余金	1,974,032	2,098,875
自己株式	△259,808	△259,808
株主資本合計	2,573,721	2,698,565
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	186,596	222,845
土地再評価差額金	△98,014	△98,014
評価・換算差額等合計	88,581	124,830
純資産合計	2,662,302	2,823,396
負債純資産合計	5,034,744	5,434,427

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	3,585,321	4,279,079
売上原価	2,864,745	3,409,032
売上総利益	720,575	870,046
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	245,301	258,015
賞与引当金繰入額	33,684	38,380
退職給付費用	7,244	4,915
その他	414,982	413,365
販売費及び一般管理費合計	701,212	714,676
営業利益	19,362	155,369
営業外収益		
受取利息	75	65
受取配当金	6,319	6,149
受取家賃	1,938	4,529
作業くず売却益	10,409	7,630
その他	5,082	3,242
営業外収益合計	23,825	21,617
営業外費用		
支払利息	1,623	1,231
その他	2	66
営業外費用合計	1,625	1,297
経常利益	41,561	175,689
特別利益		
固定資産売却益	4,515	-
受取保険金	-	114,435
受取補填金	350	300
特別利益合計	4,865	114,735
特別損失		
下請代金返還金	-	267
火災損失	-	42,481
特別損失合計	-	42,749
税引前四半期純利益	46,427	247,676
法人税、住民税及び事業税	1,465	40,891
法人税等調整額	△19,515	26,690
法人税等合計	△18,049	67,581
四半期純利益	64,477	180,094

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	46,427	247,676
減価償却費	44,883	36,032
貸倒引当金の増減額(△は減少)	70	50
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,200	22,100
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△15,442	△24,046
受取利息及び受取配当金	△6,395	△6,214
支払利息	1,623	1,231
固定資産売却損益(△は益)	△4,515	-
売上債権の増減額(△は増加)	△142,660	△22,334
たな卸資産の増減額(△は増加)	△29,765	1,330
仕入債務の増減額(△は減少)	392	113,816
その他	55,832	△178,774
小計	△58,749	190,867
利息及び配当金の受取額	6,395	6,214
利息の支払額	△1,586	△1,188
受取補填金	350	300
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△11,522	△6,797
営業活動によるキャッシュ・フロー	△65,113	189,395
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△38,238	△56,892
有形及び無形固定資産の売却による収入	170,166	-
投資有価証券の取得による支出	△3,475	△3,802
貸付金の回収による収入	172	180
その他	2,085	780
投資活動によるキャッシュ・フロー	130,710	△59,733
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50,000	-
社債の償還による支出	△20,000	-
配当金の支払額	△73,490	△47,557
その他	△1	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,491	△47,557
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△77,895	82,104
現金及び現金同等物の期首残高	1,401,332	1,712,618
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,323,437	1,794,723

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

当社の報告セグメントは単一であり、報告セグメントの記載を省略しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

以 上